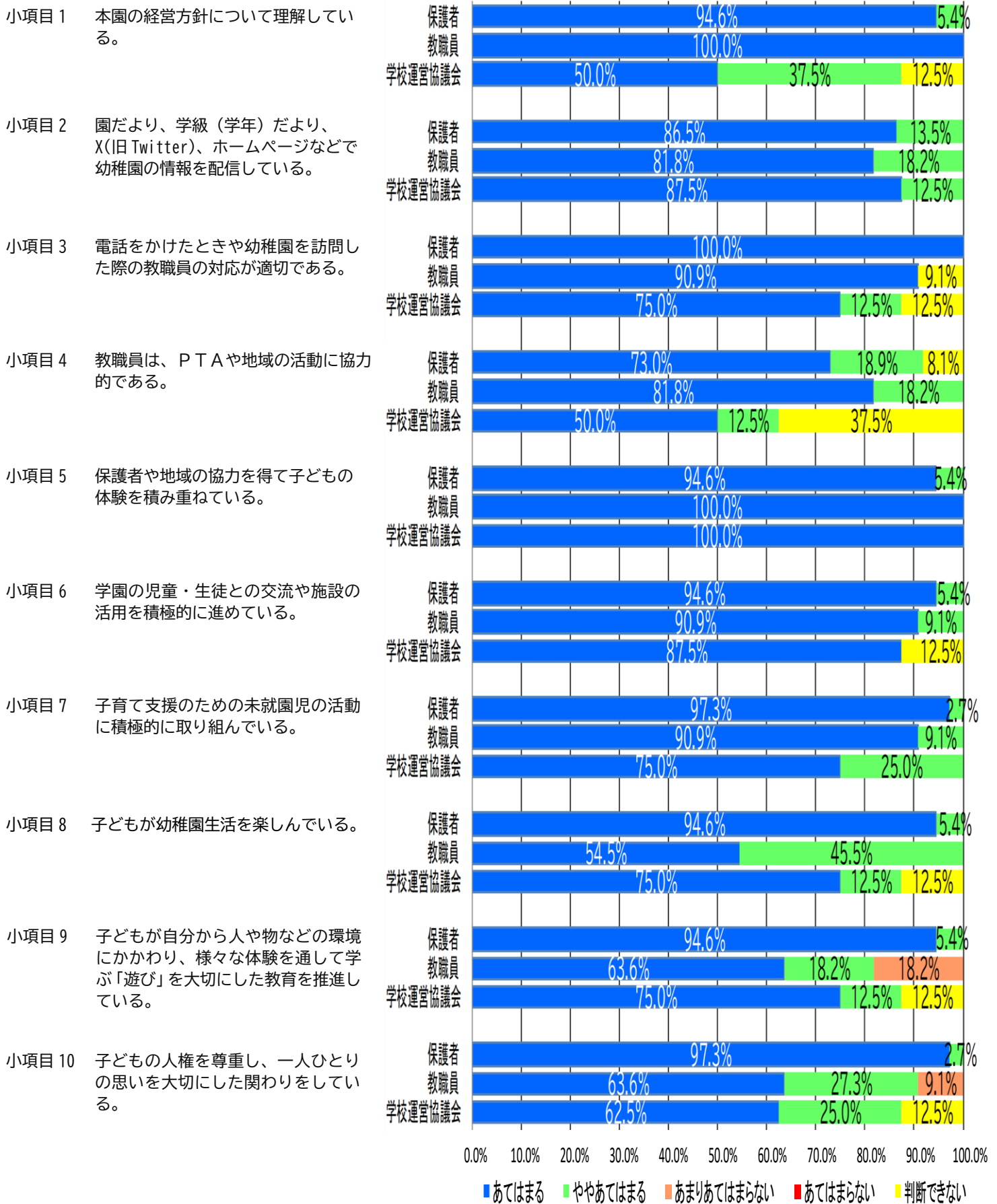


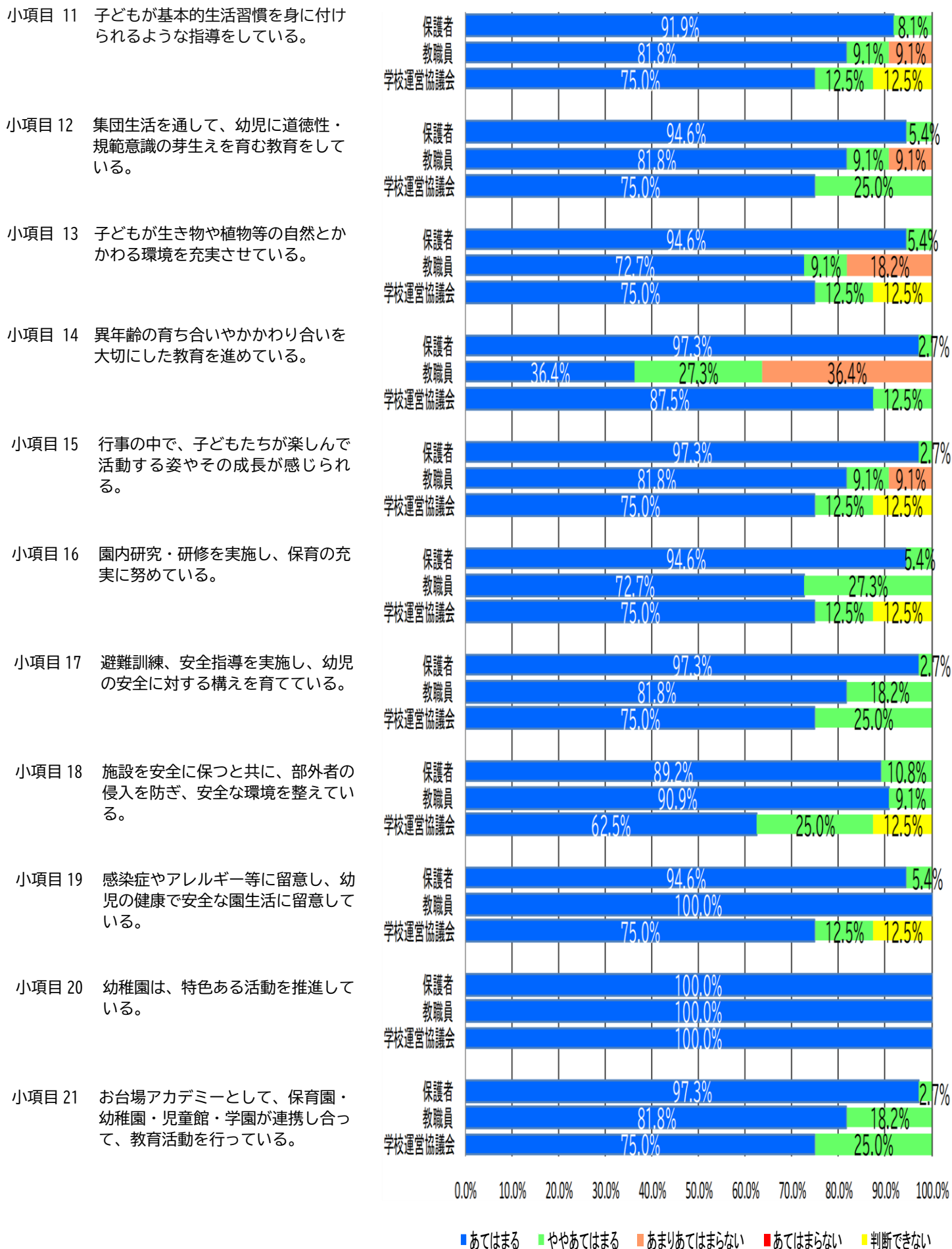
令和5年度 学校評価



港区立にじのはし幼稚園

令和5年度 幼稚園アンケート結果





0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%

■あてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない ■判断できない

【保護者自由意見】（○…肯定的なご意見、●…改善に向けていただいたご意見）

以下は、「自由意見」として、保護者の方にご回答いただきました。いただいた全てのご意見を記載しています。課題、改善点については、「➡」に、現状のご説明や改善に向けての方向性を記載しています。皆様からいただいたご意見・ご感想を参考に、教育活動等の改善・充実を図ってまいります。

<教育活動・教師の指導について>

- 他学年との関わりや、幼稚園の中で植物や生き物を育てたり、自然と関わったりする機会がたくさんあり、子どもも日々幼稚園の中で様々な発見をして楽しんでいる様子を見てうれしく思います。
- 自然豊かな環境を生かし、子どもたちが伸び伸びと過ごし心体共に良い経験ができていると感じております。
- 行事を通して子どもたちの成長を感じます。人との関わりの中で、いろいろな気持ちや思いをもつという今しかできない大切な経験をしていると思います。海が近いからこそできる行事があったり、お台場学園が隣にあるので、学習成果発表会を見に行けたり、参加できたり、運動会の踊りを教えて貰えたり、様々な交流がある事も、にじのはし幼稚園の良いところだと思います。
- 季節ごとの行事が充実していて、子どもも毎回楽しみにしています。また行事ごとに子どもの成長を感じられてうれしいです。
- 行事はもちろんのこと、日々の幼稚園生活の中でも先生方やお友達との関わりによってたくさんの豊かな経験をさせて頂いており、大変感謝しております。子どもも幼稚園へ行くのがとても楽しみなようで、親としても安心して送り出すことができます。
- 先生方が園児の個々の特性をよく理解し対応してくださっています。行事での体験が成長に繋がっている事を実感するときがあり、色々な事を体験させていただいている園生活だと思います。
- 子どもがいつも幼稚園楽しかったと話していて、風邪で行けない日はとても行きたがり、寄り添って下さる先生方がとても大好きなのが伝わってきます。
- 園児一人ひとりに丁寧に教育して下さっていると日々感じています。安心して通わせることができます。家では教えられない、体験できない事をできるし、豊かな自然もあって伸び伸び育てています。
- 年度の初めに、担任の先生がマスクを外して保育することを説明してくださったときに、保育中に自らの動画を撮影して、マスクをしている状態での先生の表情の伝わり方を観察してマスク下だと笑顔等が伝わりにくいとの事が分かった…等などお話ししてくださいました。子どもたちからどう見えているかを意識して、動画まで撮って確認している丁寧な関わり方に感動しました。いつもほんとうにありがとうございます。今度ともよろしく願います。
- お帰りの時のお話で先生が子どものことをしっかり見てくれていること、その子に合った教育、言葉掛けをしてくださっていることがよく分かるので、とても安心感があり良いと思います。
- 親も幼稚園に行く機会が多いので、子どもの様子を見ることができうれしいです。
- 子どもたちの人数が少なくなってしまう、いろいろ大変なところもありますが、みんなで協力し、頑張っ子どもたちがよりよく日々生活できるようにしてくださっています。

<異学年・異校種との関わり>

- 小学生や中学生との交流がたくさんある点もよかったですと思います。プレスクールを通して、小学校への不安が少しずつ解消されているのを感じたので、これからも継続できるといいと思いました。
- 他の学年や小学校のおにいさん・おねえさんとの関わりもとても良い影響を与えているようで、自分よりも年下の子を気遣う様子なども見られます。

<特色ある取組>

○ラグビーやヨガ、なわとび、ダンス、ボルダリングなど様々なことを経験させてもらえて、子どもの好きを知ることができてうれしかったです。

○専門の先生に教わる機会が増え、様々な経験をさせていただいていることをうれしく思います。

<預かり保育>

○幼稚園とはまた違う遊びなどを通してお友達と接することができ子どもも楽しく過ごせているようです。子どもも、「また行きたい」と言ってくれているので今後も利用させて頂きたいと思います。これからもよろしく願いたします。

●時間が長いと感じます。3時半や4時など、途中の時間でも、お迎えに行けると有難いです。

➡安全管理上の理由で降園時間は港区教育委員会で定められており、特別な理由が無い限り、16時半～17時の降園にご協力を頂いています。ご理解ください。

<PTA 活動・地域コーディネーターの活動>

●ガーデニング系の活動では、ビオトープ学習エリアをそれと知らずに手入れしてしまうなど、保護者が幼稚園側の意向を知らないこともあるので、もっとお互いに意見交換ができるといいなと思いました。

➡地域住民の方から「いつもきれいなお花があって見るのを楽しみにしています。」と先日も声を掛けていただきました。いつも幼稚園の環境整備にお力を貸していただき、本当にありがとうございます。ご意見いただきました件については幼稚園からの発信が足りていませんでした。連携を密にさせていただきながら円滑に楽しく活動していただけるようにしていきます。お困りのことがありましたら遠慮なくお声掛けください。

○ガーデニング係の際には、いろいろな意見を聞いて下さり、木を切ったりきれいに整えたりすることができました。ありがとうございます。

○行事に地域の方がたくさんお手伝いに来られている事が有難いです。地域の皆さんで育てていただいているようでうれしいです。

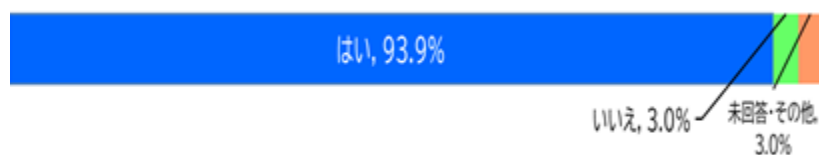
○幼稚園及び地域の皆様に心より感謝申し上げます。

令和5年度 子どもアンケート結果

1. 明日も幼稚園に行きたいですか？

どちらかに○を付けてください。 はい ・ いいえ

*理由をお子さんが話していれば、お書きください。



<理由>

【はい】・楽しいから。 ・遊ぶのが大好きだから。 ・幼稚園が大好きだから。 ・友達と遊びたいから。
 ・にこにこクラブ（サポート保育）に行きたいから。 など
 【いいえ】・お母さんといたいから。
 【未回答】・先生に怒られるのは嫌だ。友達と遊ぶのは大好き。

2. 明日幼稚園に行ったら何をして遊びたいですか？

*お子さんの言葉を聞き取ってお書きください。

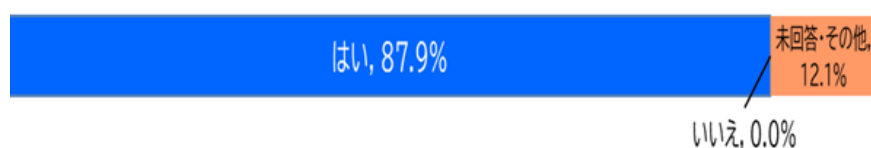
*1で「いいえ」と答えた場合は、「幼稚園では何をして遊ぶのが好きですか？」と聞いてください。
 無理に回答しなくても大丈夫です。

*しばらく考えていたが答えられなかったなど、可能であればお子さんの様子も教えてください。

様々な遊びが挙げられました。回答の様子については、「即答でした。」「友達の名前を言いながら話してくれました。」「笑顔で話してくれました。」などの記述がありました。
 （この設問からは、幼児の遊びへの意欲、主体性の育ち、遊び環境の充実などについて読み取り、指導の改善に向けて分析・考察しました。）

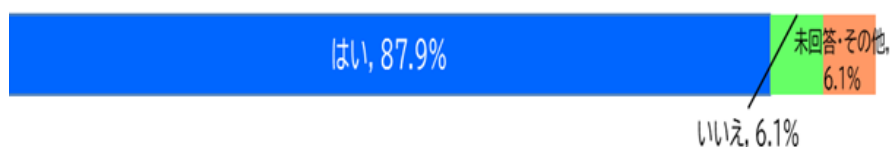
3. うれしいことや楽しいことがあったとき、困ったことや悲しいことがあったとき、先生はお話を聴いてくれますか？どちらかに○を付けてください。

はい ・ いいえ



4. 小学校・中学校のおにいさんおねえさんが絵本を読んでもくれたり、一緒に遊んでもくれたりしました。小学校・中学校のおにいさんおねえさんに、また絵本を読んでもらったり、一緒に遊んでもらったりしてほしいですか？ どちらかに○を付けてください。

はい ・ いいえ



5. 幼稚園にたくさんの先生がきてくれました。どの遊びが好きでしたか？ ○を付けてください。

*最大3つまで回答可

a. ヨガ



b. ボルダリング



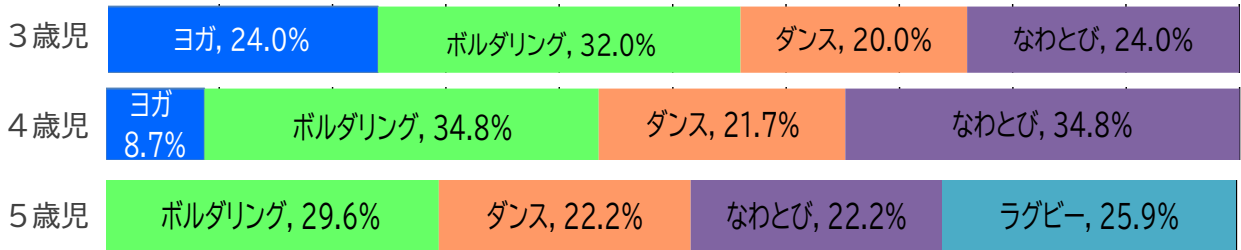
c. ダンス



d. なわとび



e. ラグビー (年長児のみ)



6. 子どもアンケートについての保護者の方のご感想やご意見、回答中のお子さんの様子など、何かございましたらご自由にお書きください。

*同様の回答はまとめています。

- ・幼稚園での活動を思い出して、楽しそうに話していました。(同様2件)
- ・初めは恥ずかしそうにもごもごしていましたが、いろいろ思い出したのか途中からお友達の名前を言いながら様子を話してくれました。
- ・分かりやすい質問で、とても楽しそうに即答してくれました。(同様2件)
- ・「楽しかった？」と聞くと「楽しかった。」「おもしろくなかった？」と聞くと「おもしろくなかった。」と答えることがありましたが、「じゃあどっち？」と聞くと、「楽しかった。」と答えることが多かったです。
- ・写真があると指差して答えられるので、はい、いいえ以外の質問に答えやすくとてもよかったです。
- ・アンケート用紙を見るなり、「これはなあに？」と興味を示しました。幼稚園での遊びについて、こんな風に遊んでいるよと、細かく教えてくれて、お友達の名前もたくさん登場してきました。改めて子どもが幼稚園生活を心から楽しんでいると感じ、先生方、お友達に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。
- ・アンケートの写真に興味津々でした。2人でテーブルに座ってお話するきっかけにもなってよかったです。
- ・1, 2の問いには元気に回答していました。3以降は「うん」「これ」と、ちょっとテンション下がった様子で回答していました。苦笑。幼稚園にはとても楽しく通っています。
- ・5の質問に対して、「どの遊びも楽しかったから決められない！」とすごく悩んでいました。いろいろな経験をさせていただいて、有難く思っています。(同様3件)
- ・5の質問は、「全部楽しかったけど、cやdはうまくできなかつたから。」と言っていました。
- ・ボルダリングが楽しかったと、うちの子は回答していたのですが、ちゃんと先生が支えて丁寧にのぼり方を教えてくれる事、上までのぼれたことへの達成感、ボルダリングを怖がっていた子のことを話してくれました。様々な事を見て感じているんだと改めて思いました。
- ・幼稚園が大好きみたいでうれしいです。(同様5件)
- ・幼稚園の生活について子どもがいいイメージを持って楽しんでいることが分かって親として安心できました。
- ・毎日がとても充実していることが分かるように話をしてくれました。先生やお友達との関わりが成長を促してくれているのだと夫婦で大変嬉しく、感謝しております。



令和5年度 学校評価

港区立にじのはし幼稚園
園長 石川典子

昨年12月に実施しました「幼稚園アンケート」「子どもアンケート」へのご協力、誠にありがとうございました。アンケート結果を受け、保護者・教職員・学校運営協議会委員、3者の評価の比較、昨年度の結果との比較、自由記述でいただいたご意見、子どもアンケートの幼児の回答から分析・考察を行ったものを自己評価とし、学校運営協議会に提出しました。委員の皆様に学校関係者評価をしていただき、本学校評価をまとめました。

<全体の状況>

- ◇幼稚園アンケートの保護者回収率は97%でした(家庭数で算出)。21項目中、20項目は、A・B評価合わせて100%、他1項目については、A・B評価合わせて91.9%(E回答3名)、全項目においてC・D評価はなく、保護者の皆様に本園の教育を肯定的に捉え、ご理解いただいていることが読み取れました。
(*A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない E:判別できない)
- ◇「3 電話をかけたときや幼稚園を訪問した際の教職員の対応が適切である」は保護者全員から A 評価をいただきました。また「8 幼稚園は、特色ある活動を推進している」については、保護者・教職員・学校運営協議会委員全員が A 評価の回答でした。
- ◇自由意見では、教育内容や教師の指導、異年齢の関わり(お台場学園の児童・生徒との関わりを含む)、地域との連携、特色ある取組について肯定的なご意見をいただきました。また、PTA 活動における幼稚園との連携についてのご意見や、サポート保育の実施形態についてご要望をいただきました。
- ◇子どもアンケートは、港区の方針により今回初めて実施しました。写真やイラスト入りのアンケート用紙を親子で見ながら、保護者に幼児の回答を聞き取っていただく形式で実施し、回収率は97パーセントでした。全体の回答からほとんどの幼児にとって、幼稚園は、それぞれにやりたい遊びがある楽しい場所となっており、特色ある取組(お台場学園の児童・生徒との交流や講師を招聘した活動)は、様々な人との関わりや新たな遊びとの出会いとして効果的に影響していることが読み取れました。「はい」「いいえ」の回答だけでなく、幼児のつぶやきや回答の様子を保護者に自由記述で書き取っていただいたことから、幼児の遊びへの意欲や興味関心、教師との関係性が読み取れ、幼児理解や教師の自己理解につなげることができました。講師を招聘する特色ある取組については、幼児の感想を次年度の教育課程の編成の参考とします。
- ◇教職員の評価を全体的に見ると、特に、教育内容・指導の項目においては、C 評価があり、保育の質の向上に向けて課題や改善の余地を感じていることが読み取れました。
- ◇学校運営協議会による学校関係者評価では、保護者や幼児の評価が高い項目について、教職員の評価が低いことから「先生方はもっと自信をもってよい。」、また全体的な結果から「日頃の丁寧な指導、保護者との信頼関係構築が実を結んでいることがよく分かる。」というご意見をいただきました。

<主な項目についての分析・考察、改善策等>

【幼稚園運営】

○小項目4 教職員は PTA 活動や地域の活動に協力的である。

保護者は、A・B 評価合わせて91.9%(E 評価3名)、E 評価は途中入園された保護者の方でした。年度途中に入園された保護者の方にもご理解いただけますよう、丁寧に発信して参ります。また、園児数の減少に伴い、PTA 活動を運営していく上で負担が生じないように、昨年度より、PTA 役員と連携し、係や活動内容・方法を見直しています。子どもたちだけでなく、保護者の方にも幼稚園生活を楽しんでほしいというのが園の願いです。保護者の皆様が無理なく、楽しい雰囲気です PTA 活動に取り組んでいただけるように、園としても柔軟に協力していきたいと考えています。活動の方針や内容・方法について情報共有をさせて頂き、円滑に進めていただけるように努めて参りますので、何かありましたら遠慮なく主任までお声掛けください。

○小項目5 保護者や地域の協力を得て子どもの体験を積み重ねている。

保護者2名に B 評価を頂いた以外は、保護者・学校運営協議会・教職員、3者とも全て A 評価の回答でした。地域・保護者・幼稚園が三位一体となり、子どもたちの活動を支える体制が整っていることが分かります。昨年度より地域コーディネーターの皆様には、地引網やにじっこまつり、5歳児の就学前通学歩行体験へだけでなく、餅つきに運営主体としてご協力いただいています。保護者や地域の皆様のお力添えにより、子どもたちの豊かな体験が実現しています。ご協力に感謝申し上げます。

○小項目7 子育て支援のための未就園児の活動に積極的に取り組んでいる。

昨年度より評価が上がった項目です。「にじっこキッズ(未就園児親子の会)」は、昨年度まで月2回程度の実施でしたが港区より予算の増額があり、今年度は5月以降、毎週火曜日に開催することができました。(園行事がある日、長期休業中は除く。)また、栽培や食育、季節の行事にちなんだ製作、親子コンサートの実施など、活動内容の充実を図りました。また、地域の未就園児親子に絵本の貸出を行う「にじっこ図書館」の利用も増えています。今年度は、12月までに延べ 100 冊近い貸出がありました。地域の未就園児親子が来園できる機会を増やすとともに、幼稚園が安心して親子で楽しく過ごせる場となるように取り組んで参ります。

【教育内容・指導】

○小項目13 子どもが生き物や植物等の自然と関わる環境を充実させている。

教職員の18.2%(2名)が C 評価をした項目です。昨年度課題となっていたビオトープの活用、遊びに使える植物の栽培、計画的な野菜の栽培については、今年度、改善に向けて取り組むことができました。特にビオトープの活用については、講師を招聘し教職員が学ぶ機会をもったり、幼児向けの生き物観察会を実施したりしたことで、子どもたちも教職員もビオトープやそこに棲む生き物に興味関心をもち関わる姿が増えました。様々な虫が集まってくるように、くだもの丘に木ぎれや落ち葉を集めた場所を子どもたちとつুক্তたり、園庭でバケツ稲を栽培し新たなビオトープとしたり、生き物との出会いにつながる環境づくりに取り組んでいます。

一方で、季節の自然をタイミングよく保育に組み込めず時季を逸してしまった場面があった点について教職員から反省がありました。今一度、園内の環境を見直し自然の変化に見通しをもったり、意図的・計画的に園庭の環境整備に取り組んだりすることで、教職員の意識を高め、時季を逃さず自然との出会いを幼児の豊かな体験につなげられるよう取り組んで参ります。

○小項目14 異年齢の育ち合いやかかわり合いを大切にした教育を進めている。

保護者の97.3%が A 評価をくださいましたが、教職員の36.4%が C 評価の回答でした。保護者の方が評価してくださっている通り、入園当初の3歳児と4・5歳児の関わりや5歳児が異学年を自分たちの遊びに招待する関わり、行事を通しての関わりなど、様々な異年齢交流の場面が今年度もありました。しかし、異年齢の関わりの意味や在り方、子どもたちの体験の質について教職員で協議した際に、関わらせようとする教師の意図的な活動ではなく、幼児が思いをもち自ら関わっていく日常的な場面の中に、より豊かな育ちがあることを共通理解し、現状では、後者が保育の中で十分実現されていないことが課題としてあげられました。各学年の遊びが充実し、魅力的でないと遊びの中での自然な関わりは生まれません。遊びの充実を図るとともに、教職員間で連携を図り、幼児一人ひとりが思いをもち異年齢の友達と関わり合う場面を大切にしていきたいと思えます。また、行事と日常の保育との連続性を大切にしていく中で、行事を通しての異年齢の関わりが、より充実していくように取り組んで参ります。

【安心・安全】

○小項目19 感染症やアレルギー等に留意し、幼児の健康で安全な園生活に留意している。

保護者の94.6%が A 評価をくださいました。園内で感染症の罹患者が発生した場合には、個人が特定されないように配慮した上で、保護者に感染予防や症状等について情報提供を行って参ります。幼稚園は集団生活の場であることをご理解いただき、お子さんの健康観察や適切な出欠の判断に、引き続きご協力をお願いいたします。

【その他】

○小項目21 お台場アカデミーとして、保育園・幼稚園・児童館・学園が連携し合って教育活動を行っている。

(関連:○小項目6 学園の児童・生徒との交流や施設の活用を積極的に進めている。)

この2項目においては全体的に肯定的な評価をいただきましたが、学校関係者評価において学識の委員から交流活動の充実に向けご示唆をいただき、教職員間でお台場アカデミーの連携について協議しました。交流を形骸化せず、子どもたちの声を生かしながら、より主体的で互恵性のある活動内容になるよう指導の工夫をしていきます。異校種の教職員間で、交流活動の意味や、幼児・児童・生徒の実態、経験させたい内容などを共通理解し、活動内容の充実や連携・連続した指導の実現に向け取り組みます。

<次年度取組の骨子>

- PTA の会員数や保護者のニーズを踏まえながら、PTA 活動の在り方について保護者と共に考え、改善を図ります。円滑な運営に向けて PTA と連携します。
- 幼児が季節の自然と出会い豊かな体験ができるよう、意図的・計画的に園庭の環境整備を行ったり、見通しをもち園内の自然を保育に取り入れたりします。
- 小規模園の特性を生かし、異年齢の関わりの充実を目指します。遊びや生活の場面で、幼児が自ら思いをもち関わり合う中での育ちを教職員が共通理解し、互恵性のある関わりに向けて指導の工夫に努めます。
- お台場アカデミーの交流では、異校種の教職員間で相互理解や共通理解に努めながら、より互恵性のある交流活動の実現に向け取り組みます。